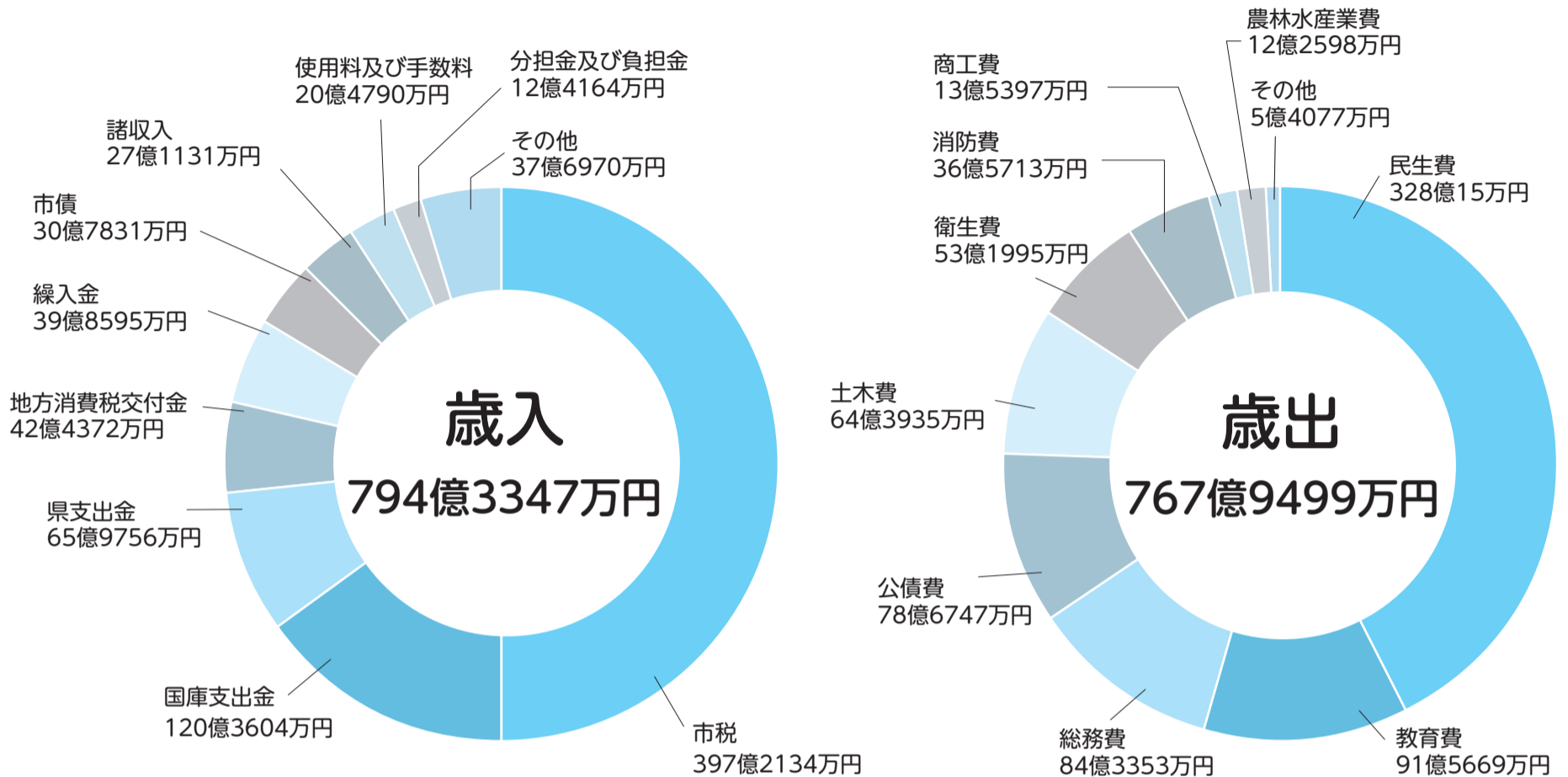


# 令和元年度 決算のお知らせ



## 一般会計決算

歳入歳出差引額は26億3848万円で、うち18億円を基金に蓄え、残りを令和2年度予算として使っています。



### 主な取り組み

#### ハード事業

- 運動公園陸上競技場建設事業
- 市営住宅建設事業(三島・鳥之郷)
- 「北の杜学園」施設整備事業

#### ソフト事業

- 第3子以降子育て支援事業・第2子子育て支援事業
- こどもプラッツ推進事業
- 1%まちづくり事業

### 用語の解説

歳入		歳出	
市 税	市民税や固定資産税など	民 生 費	幼児やお年寄り、体の不自由な人のための経費
国 庫 支 出 金	特定の事業を行うため国から交付されたもの	教 育 費	小、中、高等学校や市民の学習・文化活動の経費
県支出金	特定の事業を行うため県から交付されたもの	総 務 費	市役所の全般的な事務の経費
地方消費税交付金	地方消費税のうち、人口割合などに応じて交付されたもの	公 債 費	借入金の返済費
繰入金	財政不足を補うための貯金の取り崩し	土 木 費	道路や河川、公園の整備の経費
市 債	道や建物など、長く使う施設などを建てるための借入金	衛 生 費	ごみ・し尿処理施設や予防接種などの経費
諸 収 入	他の項目に分類されない収入	消 防 費	消防活動や災害を防ぐ経費
使用料及び手数料	公共施設の使用料や事務の手数料	商 工 費	商業や工業の発展のための経費
分担金及び負担金	費用の一部を他の団体や個人に負担してもらったもの	農 林 水 産 業 費	農業の発展や土地改良のための経費
そ の 他	財産収入やその他の歳入をまとめたもの	そ の 他	労働費や議会費、その他の歳出をまとめたもの

### 目的税の使途

都市計画税 (14億5306万円)	街路整備、公園整備、下水道事業、区画整理事業などの都市計画事業費36億7443万円に充てられました(充当率39.5%)。
入湯税(491万円)	観光振興事業費1679万円などに充てられました(充当率1.7%)。

### 特別会計決算

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	211億5220万円	209億3634万円
住宅新築資金等貸付	1370万円	1021万円
後期高齢者医療	24億4230万円	24億3290万円
八王子山墓園	4266万円	3643万円
介護保険	167億6153万円	164億484万円
太陽光発電事業	2億9173万円	2億6646万円

※単位未満は端数処理しています。



# 令和元年度決算に基づく財政の健全化判断比率・資金不足比率を公表します

いずれも早期健全化基準および経営健全化基準を下回る結果となっています。

## 健全化判断比率

(単位:%)

区分	令和元年度	早期健全化基準	財政再生基準	平成30年度
① 実質赤字比率	-	11.33	20.00	-
② 連結実質赤字比率	-	16.33	30.00	-
③ 実質公債費比率	5.4	25.0	35.0	5.6
④ 将来負担比率	23.4	350.0		35.2

※実質収支が黒字であるため、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率の欄は「-」です。  
 <参考>実質黒字の程度は、令和元年度：①4.26%の黒字、②7.52%の黒字  
 平成30年度：①4.18%の黒字、②7.38%の黒字

## 資金不足比率

区分	令和元年度	経営健全化基準	平成30年度
下水道事業等会計	-	20.0	-
太陽光発電事業特別会計	-		-

※各会計とも資金不足は発生していないため、資金不足比率は「-」です。

## 比率などの概要

<b>実質赤字比率</b>	一般会計等を対象とした実質的な赤字の標準財政規模(※)に対する比率 ※自治体が通常水準の行政を行う上で必要な一般財源の額(令和元年度=455億9918万4千円)
<b>連結実質赤字比率</b>	全会計を対象とした実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
<b>実質公債費比率</b>	一般会計等で借りた地方債の償還金と、公営企業が借りた地方債の償還金に対する一般会計からの繰出金などの合計額の標準財政規模に対する比率
<b>将来負担比率</b>	公営企業や公社なども含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
<b>資金不足比率</b>	公営企業における資金の不足額(一般会計等の実質赤字に相当するもの)の事業の規模(料金収入など主たる営業活動から生じる収益などに相当する額)に対する比率
<b>早期健全化基準</b>	市町村の財政規模などにより設定された数値で、この基準を超えた場合は、財政健全化計画の策定などが必要になる
<b>財政再生基準</b>	市町村に設定された数値で、この基準を超えた場合は、財政再生計画の策定などが必要になり、地方債の発行が制限されたりする

## 令和2年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況

第2次太田市総合計画の目指す都市像である「人と自然にやさしく、品格のあるまち太田」の実現に向け第4次実施計画に基づく事業をはじめ、新型コロナウイルス感染症に関する対策として、次の事業を計上しました。

### ■一般会計

#### 歳入

項目	予算現額	収入済額
国庫支出金	394億188万円	272億9997万円
市税	371億6951万円	209億9729万円
市債	88億7643万円	0円
県支出金	71億6100万円	8億5847万円
諸収入	65億6740万円	7億3306万円
繰入金	61億7671万円	0円
地方消費税交付金	53億円	29億587万円
使用料及び手数料	20億575万円	7億5988万円
地方交付税	14億182万円	4億6755万円
その他	41億9345万円	24億9613万円
合計	1182億5395万円	565億1822万円
収入率		47.8%

#### 歳出

項目	予算現額	支出済額
民生費	354億4001万円	123億8903万円
総務費	316億1264万円	262億3919万円
教育費	156億2266万円	37億2394万円
土木費	82億6012万円	26億9829万円
公債費	79億5146万円	37億1396万円
衛生費	71億1491万円	19億6682万円
商工費	65億862万円	15億6917万円
消防費	36億7351万円	15億6918万円
農林水産業費	13億8578万円	5億6703万円
その他	6億8424万円	2億8332万円
合計	1182億5395万円	547億1993万円
支出率		46.3%

※歳入歳出には前年度からの繰越予算を含んでいます。

### 市有財産の状況 (令和2年9月末現在)

有価証券等	8億9486万円
出資金	46億9488万円
基金	144億2654万円
土地(山林を含む)	747万5850㎡
建物	85万6476㎡

管財課 ☎0276-47-1822

### 【主な取り組み】

- ハード事業
  - ・「北の杜学園」施設・備品整備事業
  - ・広域一般廃棄物処理施設整備事業
  - ・尾島体育館建設事業
- ソフト事業
  - ・特別定額給付金給付事業
  - ・金融対策事業
  - ・第3子以降子育て支援事業・第2子子育て支援事業

### 特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	212億5307万円	79億5060万円	73億4972万円
住宅新築資金等貸付	1128万円	1098万円	111万円
後期高齢者医療	24億9285万円	8億3260万円	7億2689万円
八王子山墓園	3968万円	2912万円	1341万円
介護保険	175億8720万円	68億8904万円	69億1388万円
太陽光発電事業	2億9327万円	1億6106万円	1億7092万円

### 市税の負担

市税予算額	371億6951万円	
1世帯当たり	37万8073円	
市民1人当たり	16万5747円	
9月30日現在の人口・世帯数	人口	22万4255人
	世帯数	9万8313世帯

### 一般会計における令和2年9月末現在の市債現在高

○使途別		金額	割合
市債現在高	教育債	94億3834万円	16.5%
	土木債	83億8690万円	14.7%
	総務債	76億8188万円	13.4%
	保健衛生債	30億9287万円	5.4%
	臨時財政対策債	219億774万円	38.3%
	その他	66億6749万円	11.7%
合計		571億7522万円	100.0%
○借入先別		金額	割合
市債現在高	政府資金	255億8636万円	44.8%
	地方公共団体金融機構	57億8185万円	10.1%
	銀行など	258億701万円	45.1%
	(うち おた市民債)	(10億円)	(1.7%)
合計		571億7522万円	100.0%

※単位未満は端数処理しています。

財政課 ☎0276-47-1816